

講演と報告の集い

子どもの権利条約採択 30周年によせて

● 日本 と ポーランド ●

日時 2019年11月14日(木) 16:30-19:00

場所 札幌学院大学 B館 1階 【B101 教室】

第1部 講演会

コルチャックと子どもの権利オンブズマン—子どもの権利条約30周年によせて—

ポーランド国立ワルシャワ大学(前)教授 …………… W. タイス

第2部 報告と質疑

① ポーランド国立特殊教育大学助教授 …………… M. シヴィツキ

② 名寄市立大学教授 …………… 松倉 聡史

子どもの権利条約は今年で採択30周年を迎えます。世界の子どもたちの歴史の一つの画期とも言える年であり、国内外で子どもの権利条約の意義を検証する試みが行われています。

第1部では、子どもの権利条約の提唱国であるポーランドから前ワルシャワ大学教授W・タイス氏をお招きし、J・コルチャックの子どもたちの権利思想とポーランドの子どもオンブズマン制度について講演いただきます。第2部では、M.シヴィツキ氏が子どもの権利擁護とメディアについて、松倉聡史氏が道内の子どもたちの権利条約づくりについて報告を行います。通訳はポーランド在住のジャーナリストである松本照男氏が務めます。

本集いを通して、我が国の子どもたちの権利擁護の現状と課題を検討し、子どもたちの権利のさらなる実現の方向性について考えたいと思います。ぜひご参加ください。

《講演者プロフィール》

ヴィェスワフ・タイス 教授

1946年生まれ。ワルシャワ大学にて教育学の博士号を取得。

研究分野は社会教育論、方法論、教育史。ワルシャワ大学教育学部社会教育研究所所長、ポーランド科学アカデミー教育委員会委員を歴任。現在、国立特殊教育大学教授。

主要著書：『Radlińska (ラドリンスカ)』、『虐げられた子ども時代』、『社会政治的極限状況下での社会復帰』、『配慮と希望、ヘンリック・シューマン神父の社会教育活動』、『シベリア孤児』など。



札幌学院大学



日本・ポーランド国交樹立
100周年(1919~2019)記念事業

主催：札幌学院大学総合研究所 協力：日本ヤヌシュ・コルチャック協会
後援：子どもの権利条約総合研究所北海道事務所／札幌市／北海道／
北海道ポーランド文化協会／ポーランド広報文化センター

問い合わせ先

札幌学院大学 図書課研究支援係

〒069-8555 江別市文京台 11 番地

TEL011-386-8111

内容・詳細についてのお問い合わせは

大澤真平 ▶ so-sawa@sgu.ac.jp 塚本智宏 ▶ tukamoto@tsc.u-tokai.ac.jp
本講演会は札幌学院大学研究活動活性化事業の助成を受けて実施されます。